

# 事業報告書

平成18年度（平成18年4月1日から平成19年3月31日まで）

(1) 農作物共済  
(引 受)

区分	項目	組 合 数	組 合 員 数	引 受 面 積	引 受 収 量	共 済 金 額
					基準生産金額	
水 稻	一 筆	3	36,107 <sup>人</sup>	2,312,712 <sup>a</sup>	79,403,875 <sup>kg</sup>	17,682,766,623 <sup>円</sup>
	半相殺	3	64	13,171	590,503	131,682,169
	全相殺	2	10	8,593	414,971	92,538,533
	品 質	1	18	8,214	88,525,405 <sup>円</sup>	75,582,494
	計	3	36,199	2,342,690		17,982,569,819
麦	19年産					
	一 筆	1	11	953	10,824 <sup>kg</sup>	479,088
	災害収入	2	179	82,747	107,679,015 <sup>円</sup>	95,765,481
	計	3	190	83,700		96,244,569
	18年産					
一 筆	1	11	720	9,109 <sup>kg</sup>	1,111,298	
災害収入	2	386	69,477	228,304,775 <sup>円</sup>	199,899,175	
計	3	397	70,197		201,010,473	

区分	項目	保 険 金 額	通常歩合保険金額	徴 収 保 険 料	交 付 金	手 持 保 険 料
		円	円	円	円	円
水 稻	一 筆	17,424,499,568	86,089,015	31,789,043	25,846,630	57,635,673
	半相殺	128,443,918	1,079,415	830,140	154,209	984,349
	全相殺	90,271,073	755,819	166,507	443,358	609,865
	品 質	73,819,333	587,719	166,075	267,075	433,150
	計	17,717,033,892	88,511,968	32,951,765	26,711,272	59,663,037
麦	19年産					
	一 筆	452,858	8,743	1,164	4,716	5,880
	災害収入	87,282,436	2,827,681	0	2,502,969	2,502,969
	計	87,735,294	2,836,424	1,164	2,507,685	2,508,849
	18年産					
一 筆	1,064,624	15,558	0	10,694	10,694	
災害収入	180,315,060	6,528,037	0	5,703,417	5,703,417	
計	181,379,684	6,543,595	0	5,714,111	5,714,111	

引受の状況

① 水稲の部

水田農業構造改革対策の実施により、対前年度組合員数1,375人、引受面積74ha、共済金額388,606千円の減となった。

② 麦の部

品目横断的経営安定対策の実施により、対前年度組合員数は207人、共済金額は104,766千円の減となったが、引受面積は135haの増となった。

(被 害)

区分	項目	被害組合数	被害組合員数	共 済 減 収 量	共 済 金	保 険 金	共 済 金
				生産金額の減少額			共済金額
水 稻	一 筆	3	3,256 <sup>人</sup>	3,029,368 <sup>kg</sup>	675,549,064 <sup>円</sup>	505,841,281 <sup>円</sup>	3.8
	半相殺	1	38	267,610	59,677,030	56,553,021	45.3
	全相殺	2	4	8,135	1,814,105	714,377	2.0
	品 質	1	11	15,454,481 <sup>円</sup>	15,454,481	13,691,320	20.4
	計	3	3,309		752,494,680	576,799,999	4.2
麦	一 筆	1	2	811 <sup>kg</sup>	98,942	52,268	8.9
	災害収入	2	147	22,726,029 <sup>円</sup>	21,440,023	5,360,005	10.7
	計	3	149		21,538,965	5,412,273	10.7

被害の状況

① 水稲の部

5月から7月にかけての日照不足に加え、台風13号(9月17日)の襲来により県中央部の沿岸地帯を中心に潮風害を受け著しい品質低下を招いたことから、損害評価に関する特例措置を実施した。このためすべての引受方式において異常災害となった。(作況指数90)

② 麦の部

2月初旬の降雨、4月から5月にかけての日照不足等から湿潤害が発生し、一筆方式は異常災害となった。

(支払)

区分	項目	支払月日	支払保険金	保 険 金 支 払 財 源				
				再 保 険 金	手 持 保 険 料 充 当 額	法 定 積 立 金 充 当 額	特 別 積 立 金 充 当 額	そ の 他
水稲	一筆	12月22日	505,841,281	382,592,412	59,663,037	67,002,886	0	0
	半相殺	12月22日	56,553,021	54,569,649				
	全相殺	12月22日	714,377	339,966				
	品質	12月22日	13,691,320	12,632,049				
	計		576,799,999	450,134,076	59,663,037	67,002,886	0	0
麦	一筆	10月2日	52,268	35,011	5,377,262	0	0	0
	災害収入	12月4日	5,360,005	0				
	計		5,412,273	35,011	5,377,262	0	0	0

(2) 家畜共済

(引受)

区分	項目	有資格頭数	事業計画頭数	引受頭数	引受頭数	共済金額	保険金額	再保険金額
					事業計画頭数			
乳用牛等胎児		4,379	4,130	4,063	100.6	509,822	407,857,600	254,911,000
		3,350	850	948				
肉用牛等胎児		17,300	16,253	15,630	102.0	3,091,618	2,473,294,400	1,545,809,000
		4,597	4,500	5,536				
馬		45	36	25	69.4	6,470	5,176,000	3,235,000
種豚		1,170	450	840	186.7	97,900	78,320,000	48,950,000
肉豚		6,894	3,100	2,829	91.3	22,632	18,105,600	11,316,000
計		37,735	29,319	29,871	101.9	3,728,442	2,982,753,600	1,864,221,000

区分	項目	徴収保険料	組合交付金	納入再保険料	交付金	手持保険料
乳用牛等胎児		2,813,273	0	0	17,627,094	20,440,367
肉用牛等胎児		6,285,875	192,243	12	24,553,255	30,646,875
馬		176,461	0	0	41,742	218,203
種豚		3,344,748	0	1,477,554	0	1,867,194
肉豚		1,564,046	0	391,324	0	1,172,722
計		14,184,403	192,243	1,868,890	42,222,091	54,345,361

引受の状況

前年に比べ乳用牛等・肉用牛等とも頭数・共済金額は減少したものの種豚の引受が大幅に伸びた。このため、共済金額は640万円の増加となった。

( 事 故 )

区分	項目	死 廃 事 故				病 傷 事 故	
		死亡頭数	廃用頭数	総頭数	支払保険金	件数	支払保険金
乳用牛等 胎児	頭	150	195	400	33,946,559	3,427	14,981,086
	頭	55					
肉用牛等 胎児	頭	197	83	489	44,729,896	8,767	25,172,286
	頭	209					
馬	頭	3	0	3	376,000	4	7,152
種 豚	頭	43	3	46	3,333,015	0	0
肉 豚	頭	385		385	2,105,792		
計		1,042	281	1,323	84,491,262	12,198	40,160,524

事故の状況

死廃事故は乳用牛等と種豚で増加したが、肉用牛等が減少したため頭数で122頭、保険金額で157万円の減少となった。病傷事故では564件、保険金額は468万円の減少となった。なお、乳用牛等のヨーネ病10頭、BSE 疑似患畜1頭の法令殺を含む。

( 損 害 防 止 )

実施種目		対象頭数 回数	経費概算	摘 要
特定損害防止		頭 6,997	千円 6,800	繁殖障害、ケトン症、乳房炎、金属異物性疾患、尿石症、肝蛭症、ピロプラズマ病
一般損害防止	健康検査	29,871	5,751	一般健康検査、繁殖牛の検診、多頭農家の巡回検診
	予防衛生措置			畜舎消毒、ボバクチン、ビタミン剤、ワクチン等による予防措置
	飼養管理指導			巡回時における飼養管理指導
	講習会			畜産研修会、講習会等

## (臨床検査室実績)

項目 区分	血液検査	細菌検査	ビタミン測定	糞便検査	外部寄生虫	計
検査件数	件 83	件 78	件 0	件 0	件 0	件 161
経費概算	円 68,650	円 3,900	円 0	円 0	円 0	円 72,550

## (家畜診療所)

診療所名	職員数	管内		診療件数		損害防止事業			摘要
		有資格 頭数	加入頭数	共済事故	事故外	一般	特損	経費概算	
東部地区	人 3	頭 4,792	頭 4,896	件 1,307	件 110	頭 3,107	頭 1,007	円 4,219,271	
中部地区	4	5,619	4,438	800	150	932	1,076	1,199,633	
阿東地区	3	2,361	2,484	1,679	1,161	1,996	797	1,992,303	
北部地区	3	6,169	3,908	1,937	590	1,406	1,160	1,250,830	

## (3) 果樹共済

## (引 受)

年産	項目 区分	組合 数	組合 員数	引受 面積	標準 収穫量	共済金額	保険金額	徴収 保険料	交付金又 は納入再 保険料	手持 保険料
19	うんしゅう みかん 減収総合	3	人 199	a 5,653	kg 615,607	円 19,885,000	円 19,287,283	円 566,893	円 △102,971	円 463,922
18	うんしゅう みかん 特定危険	1	85	3,906	611,203	20,831,000	19,870,273	122,929	52,050	174,979
20	なつみかん 減収総合	1	2	43	3,587	125,000	120,902	3,203	1,737	4,940
	計	3	286	9,602	1,230,397	40,841,000	39,278,458	693,025	△49,184	643,841
18	うんしゅう みかん 減収総合	3	215	6,343	706,356	25,015,000	24,259,074	707,143	△124,751	582,392
	なつみかん 減収総合	1	3	62	5,111	196,000	189,574	5,020	2,725	7,745

## 引受の状況

- ① うんしゅうみかん(減収総合)……栽培農家の高齢化や廃園等が進み、対前年度組合員数16人、面積690a、金額5,130千円の減少となった。
- ② うんしゅうみかん(特定危険)……栽培農家の高齢化や廃園等により、対前年度組合員数17人、面積801a、金額7,922千円の減少となった。
- ③ なつみかん(減収総合)……栽培農家の廃園等により、対前年度組合員数1人、面積19a、金額40千円の減少となった。

## ( 被 害 )

区分	項目	被害組合数	被害組合数 員	認定減収量	共 済 金	保 険 金	共 済 金 共 済 金 額
うんしゅうみかん 減 収 総 合		3	人 45	kg 80,224	円 1,639,910	円 1,443,420	% 6.6
うんしゅうみかん 特 定 危 険		1	1	2,942	101,150	60,690	0.5
なつみかん 減 収 総 合		0	0	0	0	0	0.0
計		3	46	83,166	1,741,060	1,504,110	3.8

## 被害の状況

## ① うんしゅうみかん（減収総合）

17年12月以降の降雪による樹勢の低下並びに着果不良に加え、台風13号（9月17日）の潮風害（落葉、枝の損傷、傷果）により異常災害となった。

## ② うんしゅうみかん（特定危険）

台風13号（9月17日）の暴風（最大瞬間風速29.7メートル）により、傷果の被害が発生した。

## ③ なつみかん（減収総合）

被害なし。

## ( 支 払 )

区分	項目	支払月日	実 支 払 保 険 金	保 険 金 支 払 財 源				実 支 払 保 険 金	
				再 保 険 金	手持保険料 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額		そ の 他
うんしゅう み かん 減 収 総 合		3月12日	円 1,443,420	円 811,565	円 582,392	円 49,463	円 0	円 0	% 100.0
うんしゅう み かん 特 定 危 険		3月12日	60,690	0	60,690	0	0	0	100.0
なつみかん 減 収 総 合		—	0	0	0	0	0	0	0.0
計			1,504,110	811,565	643,082	49,463	0	0	100.0

(4) 畑作物共済  
(引 受)

年産	畑作物共済再保険区分		組合数	組員数	引 受 積 面	引 受 収 量 基準生産額	共 済 金 額	保 険 金 額	徴 収 保 険 料	交 付 金	手持保険料
	区分	共済目的									
18	第1区分	大豆	3	413人	39,952 <sup>a</sup>	428,353 <sup>kg</sup>	88,240,718 <sup>円</sup>	79,416,645 <sup>円</sup>	3,971,621 <sup>円</sup>	883,984 <sup>円</sup>	4,855,605 <sup>円</sup>
19	第2区分	茶	1	10	1,356	16,036,460 <sup>円</sup>	6,202,000	5,581,800	115,051	90,638	205,689
計			3	423	41,308		94,442,718	84,998,445	4,086,672	974,622	5,061,294
18	第2区分	茶	1	11	1,415	16,229,770 <sup>円</sup>	6,212,000	5,590,800	117,412	104,823	222,235

引受の状況

① 大 豆

作付面積は前年に比べ43ha減少したものの、営農集団を中心に引受面積は50ha、共済金額10,328千円増え県下全体の引受率も50%を超えた。また、県中部では共乾施設の新設により半相殺方式から全相殺方式へ引受転換が進んだ。

② 茶

廃業により対前年度組合員数1人、面積59aの減となった。

(被 害)

畑作物共済再保険区分		被害組合数	被害組合員数	共 済 減 収 量	共 済 金	保 険 金	共 済 金
区 分	共済目的			共済減収金額			共 済 金 額
第1区分	大 豆	3	115人	61,895 <sup>kg</sup>	12,750,370 <sup>円</sup>	11,475,330 <sup>円</sup>	14.4%
第2区分	茶	1	3	549,055 <sup>円</sup>	329,938	296,944	5.3
計		3	118		13,080,308	11,772,274	13.8

被 害 の 状 況

① 大 豆

平年の倍近い降雨量と長梅雨による雨害湿潤害が発生。さらに、台風13号(9月17日)の襲来による潮風害等が発生し、異常災害となった。

② 茶

春先の寒害や凍霜害(4月17日)が発生したものの通常災害となった。

(支 払)

畑作物共済再保険区分		支払月日	実 支 払 保 険 金	保 険 金 支 払 財 源					実 支 払 保 険 金
区 分	共済目的			再保険金	手持保険料 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	その他	
第1区分	大豆	3月14日 19日	11,475,330 <sup>円</sup>	5,695,802 <sup>円</sup>	4,855,605 <sup>円</sup>	923,923 <sup>円</sup>	0 <sup>円</sup>	0 <sup>円</sup>	100.0%
第2区分	茶	9月19日	296,944	0	222,235	74,709	0	0	100.0
計			11,772,274	5,695,802	5,077,840	998,632	0	0	100.0

## (5) 園芸施設共済

(引 受)

項目 区分	組合数	組 員 数	引 棟 数	受 面 積	設 置 積	共済価額	共済金額	保険金額	徴 収 保 険 料	交付金	手 持 保 険 料
ガ ラ ス I 類	—	—	—	—	m <sup>2</sup> —	円 —	円 —	円 —	円 —	円 —	円 —
II類	3	10	23	23,173		179,776,000	143,813,000	129,431,700	242,134	146,289	388,423
プラスチック I類	1	1	1	216		219,000	175,000	157,500	2,680	2,080	4,760
II類	3	1,639	5,319	1,026,584		985,181,000	785,666,000	707,099,400	16,410,440	10,142,860	26,553,300
III類	3	145	233	138,977		276,062,000	217,813,000	196,031,700	2,291,786	1,940,099	4,231,885
(甲) IV類	3	82	131	63,233		132,811,000	106,184,000	95,565,600	965,349	898,384	1,863,733
(乙)	3	41	58	33,549		179,306,000	143,412,000	129,070,800	642,244	593,522	1,235,766
V類	3	8	10	4,555		20,725,000	16,576,000	14,918,400	44,088	46,618	90,706
VI類	3	84	409	76,274		55,643,000	44,328,000	39,895,200	501,374	393,729	895,103
計	3	2,010	6,184	1,366,561		1,829,723,000	1,457,967,000	1,312,170,300	21,100,095	14,163,581	35,263,676

## 引受の状況

既存施設の減少により、対前年度337棟、共済金額では120,476千円の減となった。

(被 害)

項目 区分	被 害				被 害 額	共 済 金	保 険 金	共 済 金 共済金額
	組合数	組 員 数	棟 数	附 帯 施設数				
ガ ラ ス I 類	—	—	—	基 —	円 —	円 —	円 —	% —
II類	0	0	0	0	0	0	0	0.0
プラスチック I類	0	0	0	0	0	0	0	0.0
II類	3	449	889	3	47,192,873	37,556,306	33,800,295	4.8
III類	3	30	34	1	3,395,911	2,714,775	2,443,280	1.2
(甲) IV類	3	33	47	0	4,826,746	3,859,135	3,473,197	3.6
(乙)	2	3	4	0	557,294	445,784	401,204	0.3
V類	1	1	1	1	100,995	80,796	72,716	0.5
VI類	2	13	27	0	756,634	602,784	542,493	1.4
計	3	529	1,002	5	56,830,453	45,259,580	40,733,185	3.1

## 被害の状況

施設の被害は9月の台風による風害及び低気圧の通過に伴う強風による被害が主なもの。とりわけ台風13号(9月17日)により県下で848棟、支払共済金40,463千円の被害となり対前年度596棟、支払共済金で、26,345千円の増となった。内作の被害は、イチゴ、メロンの被害が主なもの。

## (支 払)

実支払保険金	保 険 金 支 払 財 源					実支払保険金 保 険 金
	再保険金	手持保険料 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	そ の 他	
円 40,733,185	円 7,525,089	円 33,208,096	円 0	円 0	円 0	% 100.0

## (6) 任 意 共 済

## 1. 建 物 共 済

## (引 受)

## ① 農 家 建 物

項目 区分	加入棟数	保険金額 (共済金額)	保険料(共済掛金)		1棟当たり 平均保険 (共済)金額	再共済 掛 金	再共済 手数料 収 入
			純保険料 (純共済掛金)	賦 課 金			
保険関係	棟 72,422	円 656,807,780,000	円 377,923,822	円 49,974,925	万円 907	円 193,814,586	円 77,686,757

## 引 受 の 状 況

火災共済の共済金額は、対前年度96.9% (190億円減) となったものの、近年の台風等自然災害が多発する中、総合共済の共済金額は、対前年度111.0% (61億円増) となった。

## ② 団 体 建 物

加 入 棟 数	共 済 金 額	共 済 掛 金		1 棟 当 たり 平 均 共 済 金 額
		純共済掛金	賦 課 金	
棟 17	円 302,500,000	円 136,828	円 73,342	万円 1,779

(事 故)

① 農家建物

事故棟数	加入総保険金額 (共済金額) <sup>(イ)</sup>	支払保険金(共済金) <sup>(ロ)</sup>		再共済金	被害率 $\frac{(ロ)}{(イ)}$
		火 災	総 合		
棟 528	円 656,807,780,000	円 177,812,230	円 38,165,006	円 64,792,920	% 0.033

事故の状況

火災共済の事故は、失火による火災36棟(うち全焼11棟)及び落雷、総合共済の事故では台風13号(9月17日)の暴風雨による風水害が主なもの。

② 団体建物

事故なし。

③ 建物共済原因別事故発生状況

農家建物

事故の原因別	事故棟数	加入総保険金額 (共済金額) <sup>(イ)</sup>	支払保険金 (共済金) <sup>(ロ)</sup>	再共済金	被害率 $\frac{(ロ)}{(イ)}$
(火災共済)	棟	円	円	円	%
失火	36	595,107,930,000	166,139,141	49,841,719	0.030
落雷	186		9,330,944	2,799,187	
盗難毀損	8		135,360	40,604	
車の飛び込みほか	6		1,762,674	528,799	
その他	7		444,111	133,230	
計	243	595,107,930,000	177,812,230	53,343,539	0.030
(総合共済)					
失火	2	61,699,850,000	1,212,312	363,693	0.062
風水害	248		33,414,093	10,024,123	
雪害	16		2,402,546	720,755	
落雷	11		207,490	62,243	
盗難毀損	3		37,550	11,265	
その他	5	891,015	267,302		
計	285	61,699,850,000	38,165,006	11,449,381	0.062
合計	528	656,807,780,000	215,977,236	64,792,920	0.033

2. 農機具共済

(引 受)

区分	項目	加入台数	保険金額 (共済金額)	保険料 (共済掛金)		1台当たり 平均保険金額 (共済金額)
				純保険料 (純共済掛金)	賦課金	
保険関係		台 7,943	円 9,311,600,000	円 33,088,561	円 3,519,011	万円 117

引受の状況

対前年度607台の減となったものの、共済金額は64,079万円の増となり、平均共済金額も16万円引き上げられた。

(事 故)

事故台数	加入総保険金額 (共済金額)(イ)	支払保険金(共済金)(ロ)	被害率 $\frac{(ロ)}{(イ)}$	備 考
台 312	円 9,311,600,000	円 28,077,752	% 0.302	

事故の状況

機種別にはコンバイン163台、トラクター84台、田植機13台、その他52台で、対前年度支払共済金386万円の減となった。事故の原因は、接触、衝突、稼動中の事故が主なもの。

(7) 農機具更新共済

(引 受)

区分	項目	加入台数	保険金額 (共済金額)	減価共済金	保険料(共済掛金)			
					純保険料(純共済掛金)		賦課金	計
					損害部分	減価部分		
保険関係		台 157	円 231,430,000	円 203,660,000	円 817,292	円 32,305,235	円 231,931	円 33,354,458

引受の状況

新規引受17台、1台当たり平均共済金額は、147万円となった。

(事故・期間満了)

事故台数	期間満了 台数	加入総保険金額 (共済金額)(イ)	支払保険金(共済金)		被害率 $\frac{(ロ)}{(イ)}$	備 考
			火災・風水害等 (ロ)	期間満了による もの		
台 6	台 70	円 231,430,000	円 315,781	円 81,880,000	% 0.136	

事故・期間満了の状況

事故の内訳は、コンバイン3台、トラクター3台で、接触、稼動中の事故、70台が期間満了のもの。